

なるほど!
ザ・ファンド

Q & A

Vol.191



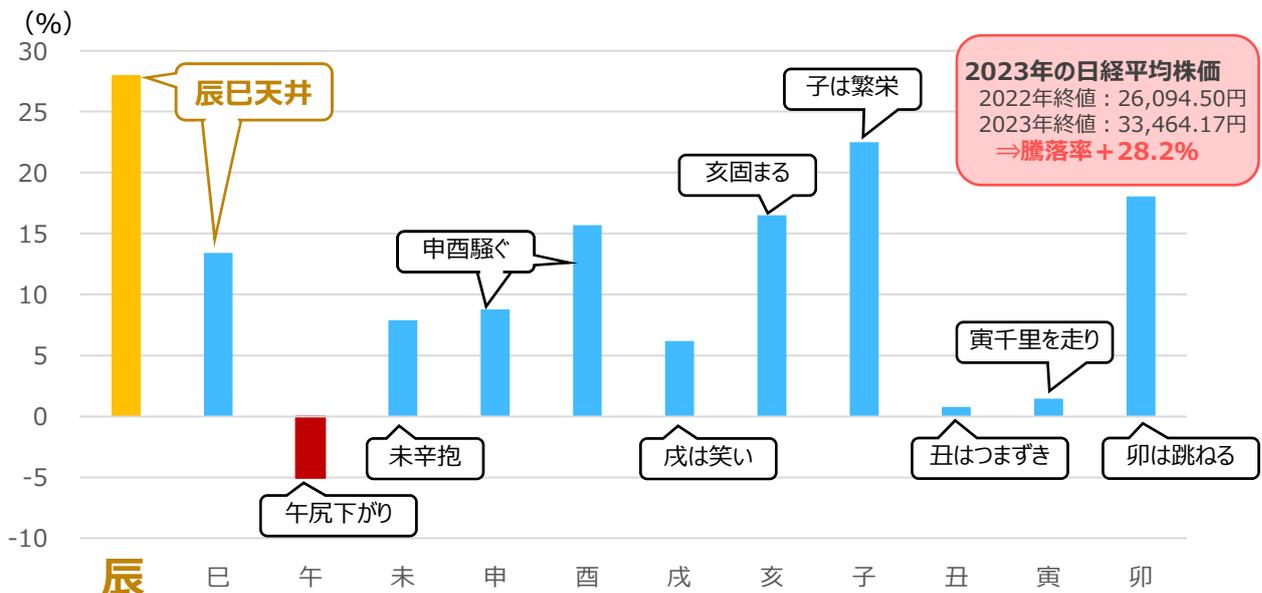
株価と干支には関係性があるの？辰年の2024年の日本株はどうなりそう？



干支と株価には相関性があると言われています。辰年は相場格言では「辰巳天井」と言われ、過去の日経平均株価は上昇する傾向にありました。

- ◆ 株式市場には、昔から言い伝えられてきた、相場に対する心構えや相場の見方、投資家心理などを表した様々な「相場格言」があります。経験則に基づく株式市場の法則（アノミー）等もその一つです。干支と株式市場のアノミーを示した代表的なものとして、「辰巳(たつみ)天井、午(うま)尻下がり、未(ひつじ)辛抱、申酉(さるとり)騒ぐ、戌(いぬ)は笑い、亥(い)固まる、子(ね)は繁栄、丑(うし)はつまずき、寅(とら)千里を走り、卯(うさぎ)は跳ねる。」という相場格言があります。
- ◆ 日経平均株価が現在の算出方式となって以降、1951年～2023年の年間騰落率を干支ごとに平均してみると、下のグラフのようになりました。2024年の干支「辰年」は、「辰巳天井」と言われるように、過去の日経平均株価は上昇する傾向がみられました。
- ◆ 「相場格言」はその時々々の相場環境によって、当てはまる場合もあれば、そうでない場合もあります。2024年の日本株式市場は、インフレが定着しつつある中で、**賃上げの実現による経済活動の活発化や2023年に東京証券取引所が提言した上場企業の「稼ぐ力」の向上等が注目**されます。

相場格言の通り？干支と日経平均株価のアノミー



(注) データは1951年～2023年、年次。年間騰落率を干支ごとに平均したものの。

(出所) 日経プロフィルのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご確認ください。

【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。